

## プラン冊子版に掲載するQ&amp;A（案）等について

## 1 Q&amp;Aについて

○ 第4次プランの冊子版を作成するにあたって、より親しみやすく、手にとってもらえることをめざしてイラストを入れる予定ですが、特に読み手側に理解を深めてもらいたいと考える以下の6箇所について、イラストを交えたQ&A形式による説明を追加することを予定しています。

- ・ 5 ページ
- ・ 19 ページ
- ・ 23 ページ
- ・ 28 ページ
- ・ 45 ページ
- ・ 48 ページ

○ 資料1「かながわ男女共同参画推進プランの改定について（答申）」の添付資料「かながわ男女共同参画推進プラン」（案）の各ページについて、資料3のとおりQ&A（案）を作成しましたので、ご審議をお願いします。

## 2 池田委員トピックについて（ご報告）

○ 重点目標1（3）「家庭・地域活動への男性の参画」について、ロールモデル事例として、33ページに池田委員にトピックをご執筆いただきました。

### ① (5 ページ抜粋)

神奈川県では、長時間労働や、日本一長い通勤時間などにより、仕事と家庭の両立は容易ではありません。さらに、サポート役として期待される祖父母世帯との同居率（三世代同居率）が低いこともあり、結婚や出産に伴う女性の就業継続が困難になっています。

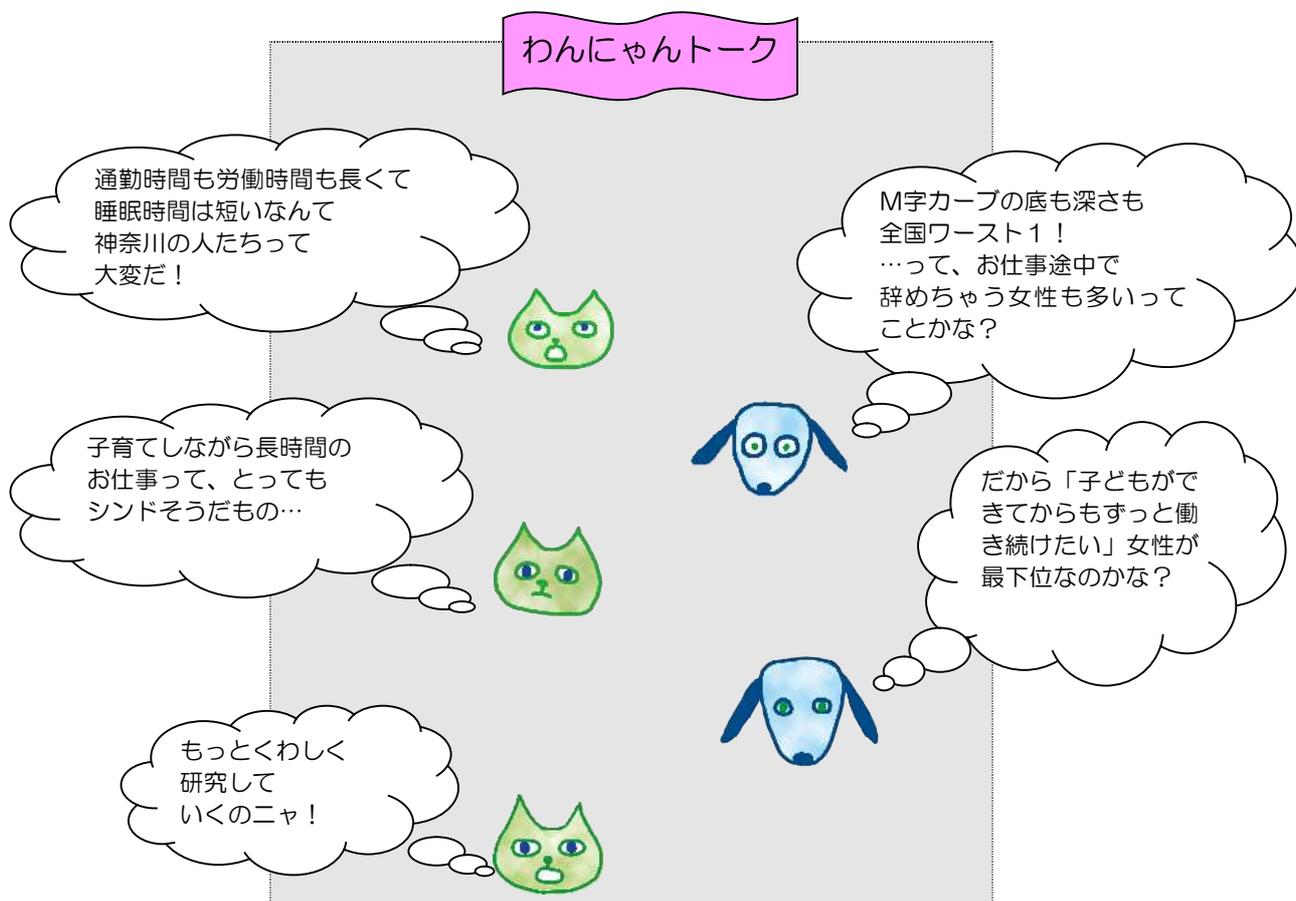
日本の女性の年齢階級別労働力率は、出産・子育て期にあたる30歳代で低下し、その後、再就職することにより上昇する、いわゆるM字カーブを描いていますが、神奈川のM字カーブは、底の値、深さも全国最下位となっています。こうした女性の就業継続の難しさは、そのキャリア形成を阻む一因ともなっており、管理職に占める女性の割合は全国36位となっています。

就業の場においては、長時間労働をはじめとする「男性中心型労働慣行（※）」が依然として根づいており、そのことが、男女共同参画社会を実現するうえでの壁となっています。

長時間労働や長時間通勤は、睡眠時間の短さや、ボランティア活動などの地域活動への参加の難しさなどにもつながっていると考えられます。

また、こうした仕事以外の時間を取りにくい状況は、男女ともに結婚や子どもを持つことを躊躇させる要因の一つとも考えられ、全国と比較して、未婚率が高く、晩婚化・晩産化の傾向も見られます。

（※）男性中心型労働慣行：勤続年数を重視しがちな年功的な処遇の下、長時間勤務や転勤が当然とされている男性中心の働き方等を前提とする労働慣行

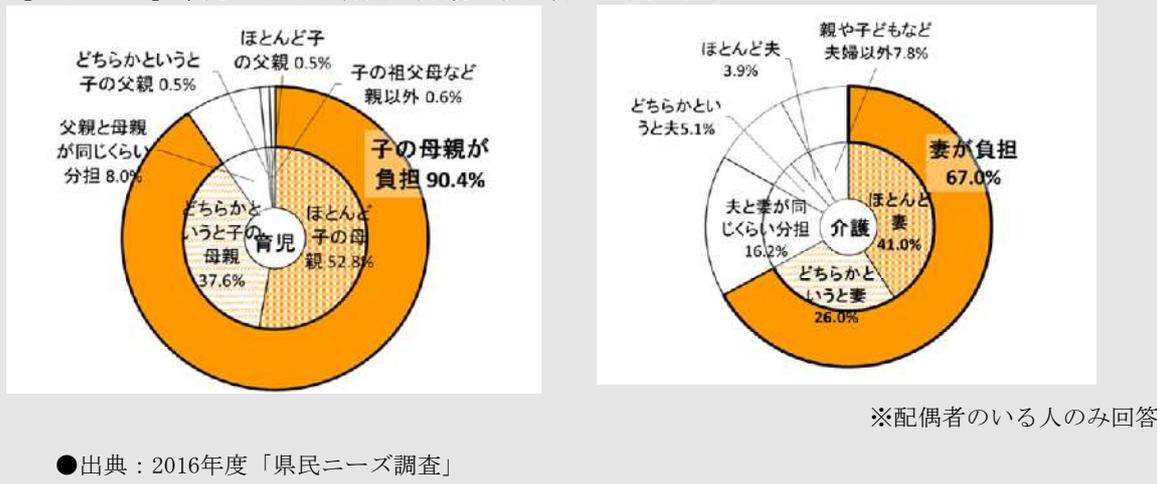


## ② (19ページ抜粋)

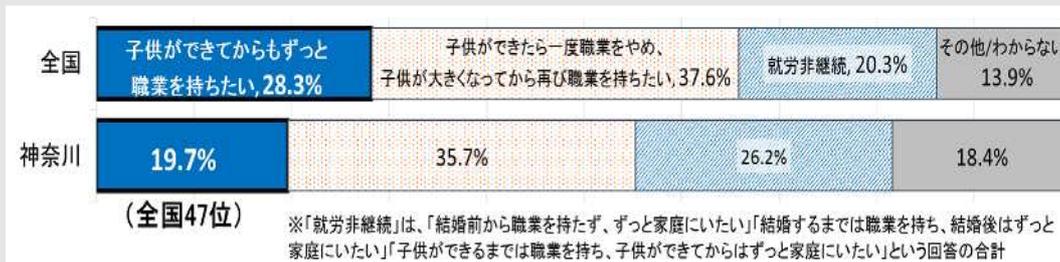
また、家庭における役割分担では、育児や介護を必要とする子や親がいる人の場合、育児は約9割が「子の母親」が、介護は7割弱が「妻」が行っていると回答しており、こうした役割分担が、結婚・出産後の女性の就業継続や、男性が家事・育児等のために休暇を取得することなどを困難にしていると考えられます。

こうした背景の中、内閣府が実施した意識調査では、「子どもができてからずっと職業を持ちたい」という女性の割合は、神奈川が全国最下位となっています。

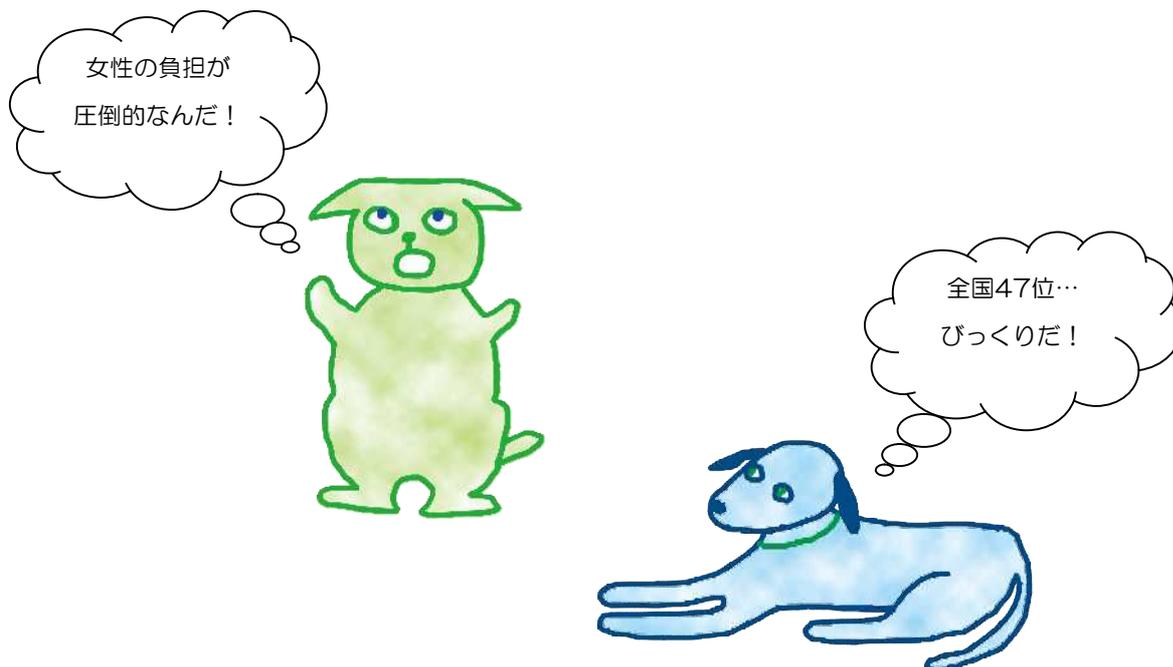
【グラフ30】家庭における育児・介護の役割分担（神奈川）



【グラフ31】自分自身が職業を持つことについての女性の意識（神奈川・全国）



●出典：2015年度「地域における女性の活躍に関する意識調査」（内閣府）



### ③ (23ページ抜粋)

#### 高校生の声

～「高校生の男女共同参画意識に関する調査報告書」から抜粋～

- 今は男女ともに働き、育児をし、協力し合うことが大事だと思う。特に今は両者が働いていないと経済的にも厳しいと思う。(女子)
- すべてを分担するのは難しいと思うが、それぞれの家庭で意見を統一していけばいいと思う。また、それを受け入れられる社会作りが必要。(男子)
- 自分は女だけど、将来結婚しても家庭に入らず仕事がしたい。でも、それを人に言うとおかしいって言われる。(女子)
- 偏見で物事を決め付けず、できる人、やりたい人が協力して仕事や子育てをしていけばいい。(男子)
  
- 幼児の育児は母の愛が一番よいとよく聞くので、小学校入学までは女性が主に育児をした方がいいと思う。(男子)
- 今の時代、働かなきゃいけないけど、それでも子どもといてあげた方がいいと思う。(女子)
- 女性の社会進出が進み、家庭を守る女性が少なくなったからこそ、少子化が進んだのだと母から教えられたし、私もそう考えている。(女子)
- 男性が働き女性が育児家事をして、休日には家族で出かけるのが幸せな生活だと思う。(男子)

●出典：2014年「高校生の男女共同参画意識に関する調査報告書」(県立かながわ女性センター)を基に  
県人権男女共同参画課作成

#### わんにゃんトーク

高校生の意識って  
お母さんとかの  
影響が強いんだね



家庭のイメージは  
色々みたいだね



家族以外の  
色々な人の話や意見も  
知っておくと きっと  
参考になるよ!



世界がうんと  
広がるね!



## V 具体的な取組み

## 重点目標1

## あらゆる分野における男女共同参画

男女共同参画を一層進めるため、あらゆる分野における女性の活躍を促進するとともに、家庭・地域活動への男性の参画をめざします。

## 施策の基本方向1 政策・方針決定過程における女性の参画

世界経済フォーラムが2017年に発表したジェンダー・ギャップ指数（各国における男女格差を測る指標）では、日本は144か国中114位と、過去最低の水準となりましたが、特に「政治家、企業幹部に女性が少ないこと」が順位の低い大きな要因となっています。

政治や経済における方針決定過程において、女性の意思が広く公平に反映されていくため、管理職をめざす女性の人材育成や、審議会等における女性の登用を推進します。

## ■ 主要施策

## ①政治・行政分野における政策・方針決定過程への女性の参画

男女の意見が公平に政策・方針決定過程に反映されるよう、働きかけを行うほか、女性の政策立案能力の向上を図るセミナーを実施します。

- ・議会における女性参画の意義についての理解促進
- ・「審議会等委員への女性委員の登用計画」に基づく女性委員の登用促進
- ・女性のための社会参画セミナー「かなテラスカレッジ」の実施
- ・「次世代育成支援・女性活躍推進に関する職員行動計画」に基づく県職員の女性の職域拡大及び登用促進 等

## ②民間における政策・方針決定過程への女性の参画

管理職をめざす女性を対象として、マネジメント能力の向上を支援するセミナーを実施するほか、様々な分野で能力を発揮している女性のロールモデルについて、情報提供を行います。

- ・女性管理職育成セミナーの実施
- ・かながわ男女共同参画支援サイト等の運用
- ・「かながわ女性の活躍応援団」啓発講座等による意識啓発（再掲） 等

## TOPIC 「男女共同参画社会」って何でしょう？

## わんにゃんトーク

誰もが意欲に応じて活躍できる社会のことだよ  
一人ひとりが豊かな人生を送ることができたら素敵だなあ

みんなが自分の夢や希望を実現できる社会になったら  
ワンダフルだね！

男女共同参画社会とは、男女の人権が等しく尊重され、女性も男性も自らの選択によって、職場や家庭、地域において活躍できる機会が確保され、ともに利益も責任も分かちあることができる社会のことです。

⑤ (45ページ抜粋)

■ 目標及び参考数値

| 目標  | 現状値<br>(年又は年度)   | 目標値<br>(年又は年度)           |
|---|--|--------------------------|
| 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」という考え方について「そう思わない」人の割合   | 78.4%<br>(2016)  | 2016年度より増加すること<br>(2022) |
| 参考数値  | 現状値<br>(年又は年度)   |                          |
| 男女の平等感<br>①議会・行政等の政策決定の場で<br>②家庭生活で<br>③職場で<br>④学校教育の場で<br>⑤地域活動で(自治会・町内会、PTA、ボランティアなど)<br>⑥社会通念・慣習・しきたりなどで<br>⑦社会全体で | ①18.6%<br>②39.1%<br>③22.3%<br>④55.8%<br>⑤44.9%<br>⑥15.5%<br>⑦14.4%<br>(2016) |                          |

TOPIC 「固定的性別役割分担意識」って何でしょう？



「固定的性別役割分担意識」とは、男女を問わず個人の能力等によって役割の分担を決めることが適当であるにも関わらず、「男は仕事・女は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等のように、男性、女性という性別を理由として、役割を固定的に分ける考え方のことをいいます。（「第4次男女共同参画基本計画」より）

近年、M字カーブについては改善傾向にあります。第1子の出産を機に離職する女性は依然として多く、また、介護・看護を理由とする離職者数が増加傾向にあるなど、育児・介護等の基盤整備は、男女共同参画社会の実現に向けた最重要課題の一つです。県の意識調査においても、「保育・介護の施設やサービスの充実」は、「男女共同参画社会の実現に向けて県が力を入れるべき施策」のトップとなっています。

育児・介護を理由とするやむを得ない離職をなくし、男女が共に責任を分かち合い、仕事と家庭生活の両立が可能となるよう、子育てや介護等に関する福祉サービスを充実し、男女共に子育て等の負担の軽減を図ります。

## ■ 主要施策

### ① 育児等の基盤整備

「県内どこでも『待機児童ゼロ』」の達成に向けて取り組むとともに、多様な保育ニーズに対応するため、保育所の整備等を進める市町村の取組みを支援します。また、国家戦略特区を活用した県独自の地域限定保育士試験の実施などを通じ、子育て支援人材の確保育成を図るほか、放課後児童対策を充実させるなど、育児等の基盤整備を図ります。

- ・多様なニーズに対応した保育サービスの充実
- ・神奈川県子ども・子育て支援推進条例に基づく従業員のための子ども・子育て支援を制度化している事業者の認証制度
- ・私立幼稚園の預かり保育の促進
- ・家事支援外国人受入事業の推進 等

### ② 介護の基盤整備

急速に高齢化が進行する中で、高齢者の介護を担う方の負担を軽減するため、必要な介護サービスを身近に利用できる地域包括ケアシステムの構築や、老人福祉施設の整備など、介護の基盤整備を図ります。

- ・特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等の整備に対する助成
- ・「かながわ認知症コールセンター」による電話相談の実施
- ・認知症高齢者や家族に対する相談、訪問指導の実施
- ・訪問介護員の養成 等

#### TOPIC 「ダブルケア」問題について

晩婚化・晩産化の進展に伴い、育児と介護の二つのケアが同時期に発生する、いわゆる「ダブルケア」問題が社会的関心を集めています。「就業構造基本調査」(2012年:総務省)によると、ダブルケアを行なっている人は約25万人(男性約8万人、女性約17万人)で、その8割が30代~40代と推計されています。また、内閣府の調査によると、配偶者から、ほぼ毎日手助けを受けている男性は半数以上に上るのに対し、女性では4人に1人とどまっており、女性に重い負担が掛かっている状況がうかがわれます。

ダブルケアの負担軽減のためには、待機児童の解消、介護離職ゼロに向けた取組みとともに、男性の家庭生活への参画に向けた取組みも重要です。



※ダブルケアを行う人が、勤め先の支援策のうち「最も充実してほしい」と回答したのは、「子育てのために一定期間休める仕組み」(18.4%)、次いで「特にない」(13.4%)、「介護のために一定期間休める仕組み」(11.3%)でした。(単数回答)

※2016年「育児と介護のダブルケアの実態に関する調査」(内閣府)を基に人権男女共同参画課作成

## ■ 目標及び参考数値

| 目標                        | 現状値<br>(年又は年度)  | 目標値<br>(年又は年度)   |
|---------------------------|-----------------|------------------|
| 6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間    | 75分/日<br>(2016) | 105分/日<br>(2021) |
| 参考数値                      | 現状値<br>(年又は年度)  |                  |
| 県職員の男性の育児休業等取得率           | 2.0%<br>(2016)  |                  |
| 事業所における子の看護休暇取得者に占める男性の割合 | 41.1%<br>(2016) |                  |
| 男性のボランティア活動行動者率           | 21.2%<br>(2016) |                  |

**TOPIC** パパは“地域活動&子育て”満喫中！

地域活動と聞いて何を思い浮かべますか？

今、様々な地域の施設でパパイベントやパパ講座、パパの集まりが開かれています。私も先輩パパとして地域の子育て施設で新米パパへ遊び方や絵本の読み聞かせ方を教える1人です。そこで知り合ったパパ同士のつながりが子育てをより楽しむ秘訣となっています。異業種・異年齢・異趣味の父親たちが子どもの年齢が同じくらいというだけで、コミュニティを作り、同じ目線で育児の楽しさや大変さを語り、父親ならではの悩みを話し合い、公園で子ども達と一緒に遊び、時には遠出する。そんな地域とのつながりが仕事や趣味以外の楽しさを生み出しています。

家庭でも、パパがお弁当を作ったり、一緒に遊ぶ服を選んだり、遊んだあとの服や靴を子ども達と一緒に洗濯したりすることで、新しい発見があり父親ならではの楽しみをもっと見つけることができると思います。



NPO法人ちゅーりっぷ理事  
神奈川県男女共同参画審議会委員

池田 浩久